



WiFi Engage のロケーション階層

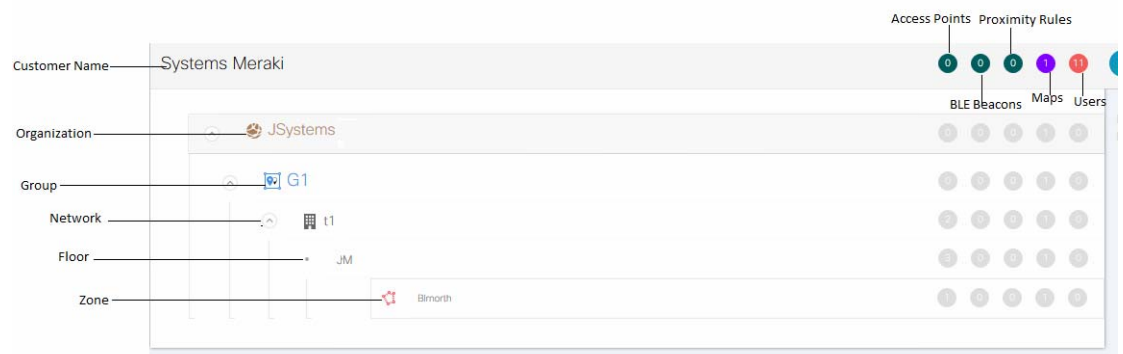
この章では、WiFi Engage のロケーション階層の構造と、WiFi Engage でロケーション階層を定義する方法について説明します。

ロケーション階層の定義

WiFi Engage の各顧客にはデフォルトの顧客名が提供され、この顧客名は WiFi Engage ロケーション階層の最上位の要素として機能します。この顧客名の下にロケーション階層には、Meraki 組織を追加できます。その後、Meraki ネットワークをインポートできます。Meraki ネットワークをインポートすると、フロアもインポートされます。アクセスポイントをグループ化し、ネットワークまたはフロア レベルでゾーンを作成できます。ロケーション要素は、顧客名または組織レベルでグループ化できます。顧客名を変更することもできます。

図 3-1 は、WiFi Engage ダッシュボードのロケーション階層を示しています。

図 3-1 ロケーション階層



キャプティブ ポータル ルール、エンゲージメント ルール、プロファイル ルールなどのプロキシミティ ルールを作成し、顧客名、組織、グループ、ネットワーク、フロア、またはゾーン レベルで、マップ、およびユーザを表示できます。ロケーション階層の各要素のプロキシミティ ルール、マップ、およびユーザの数は、その特定の要素に対して表示されます。たとえば、あるグループのプロキシミティ ルール、マップ、およびユーザの数は、ロケーション階層のそのグループに対して表示されます。



(注)

既存のエクスペリエンスゾーンがある WiFi Engage アカウントでは、ロケーション階層から各ロケーション要素のエクスペリエンスゾーンの表示および編集を行うことができます。

- [ロケーション階層の定義 \(3-2 ページ\)](#)
- [ゾーンの作成とアクセスポイントの追加 \(3-4 ページ\)](#)
- [グループの作成 \(3-5 ページ\)](#)
- [フロアのロケーションへの追加 \(3-6 ページ\)](#)
- [ロケーションの検索 \(3-6 ページ\)](#)
- [アクセスポイントの検索 \(3-6 ページ\)](#)
- [ロケーション要素のメタデータの定義 \(3-7 ページ\)](#)
- [ロケーションのタイムゾーンの定義または変更 \(3-7 ページ\)](#)

ロケーション階層の定義

組織のロケーション階層を作成するには、次の手順を実行します。

1. [WiFi Engage へのアクセス \(3-2 ページ\)](#)
2. [Meraki ネットワークへの接続 \(3-3 ページ\)](#)
3. [Meraki 組織の追加 \(3-3 ページ\)](#)
4. [Meraki 組織へのネットワークの追加 \(3-4 ページ\)](#)

WiFi Engage へのアクセス

シスコは、WiFi Engage の各顧客にユーザ資格情報を提供しています。

WiFi Engage にアクセスするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 emsp.cisco.com にアクセスします。
- ステップ 2 [Sign in] ウィンドウで、Enterprise Mobility Services Platform アカウントに提供されたユーザクレデンシャルを入力し、矢印ボタンをクリックしてサインインします。
- ステップ 3 [WiFi Engage] アイコンをクリックします。
- ステップ 4 [Select Customer] ドロップダウンリストから、Meraki に対応する顧客名を選択し、[Proceed] をクリックします。

WiFi Engage ダッシュボードが表示されます。

Meraki ネットワークへの接続

ロケーション階層を定義するには、Meraki ネットワークへの接続が必要です。また、Meraki に接続し、プロキシミティルールを作成し、Meraki SSID のエクスペリエンスゾーンを編集する必要があります。

Meraki に接続するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、左ペインに表示される [Wi-Fi] アイコンをクリックします。
[Meraki Settings] ダイアログボックスが表示されます。
 - ステップ 2 [Connect account] をクリックします。
 - ステップ 3 Meraki アカウントのユーザ名とパスワードを入力し、[Connect account] をクリックします。
 - ステップ 4 表示される [Connect Account] 画面で、[Continue] をクリックします。
これで、WiFi Engage が指定した Meraki ネットワークに接続されました。
-



(注) Meraki アカウントから切断し、Meraki の別のアカウントに [Wi-Fi] アイコンを使用して接続できます。詳細については、「[Meraki の別のアカウントへの接続](#)」セクション(12-5 ページ)を参照してください。

Meraki 組織の追加

WiFi Engage でロケーション階層を作成するには、ロケーション階層にロケーション要素をインポートする Meraki 組織を最初に追加する必要があります。



(注) WiFi Engage では、ロケーション階層に複数の Meraki 組織を追加できるため、複数の Meraki 組織に同時に接続することができます。

Meraki 組織をロケーション階層に追加するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 [Location] 画面で、顧客名の右端のドロップダウンメニュー アイコンをクリックします。
 - ステップ 2 [Add Meraki Org] をクリックします。
[Add Meraki] 画面が表示されます。
 - ステップ 3 [Select Organization] ドロップダウン リストから、ロケーション階層に追加する Meraki 組織を選択します。
 - ステップ 4 [Add] をクリックします。



(注) [Add Meraki] 画面は Meraki アカウントに接続しているときにのみ表示されます。Meraki アカウントへの接続の詳細については、「[Meraki ネットワークへの接続](#)」セクション(3-3 ページ)を参照してください。

Meraki 組織へのネットワークの追加

WiFi Engage では、Meraki のロケーション階層に従ってネットワーク、およびフロアの構造を維持することができます。Meraki 組織をロケーション階層に追加すると、そのネットワークおよび関連付けられたフロアをインポートすることができます。

ネットワークおよび関連付けられたフロアをロケーション階層にインポートするには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations]をクリックします。
 - ステップ 2 [Locations] ページで、ネットワークを追加する Meraki 組織の右端のドロップダウンメニューアイコンをクリックします。
 - ステップ 3 [Add Network]をクリックします。
 - ステップ 4 表示される [Add Location] ウィンドウで、ロケーション階層に追加するネットワークを選択します。
[Add Network] ウィンドウに、その Meraki 組織で使用可能なすべてのネットワークが表示されます。ネットワークを選択すると、そのフロアがネットワークの右側に表示されます。



注 ロケーション階層にネットワークまたはフロアを追加したくない場合は、該当するチェックボックスをオフにすることで削除することができます。必要に応じて、後でいつでもロケーション階層に追加することができます。フロアの追加の詳細については、「[フロアのロケーションへの追加](#)」セクション(3-6 ページ)を参照してください。

- ステップ 5 [Add]をクリックします。
追加されたネットワークは、関連付けられたフロアとともにロケーション階層にリストされます。



(注) Meraki では、ネットワーク名が重複しないようにします。

ゾーンの作成とアクセスポイントの追加

ゾーンを使用して、ネットワークまたはフロアのアクセスポイントをグループ化することができます。ゾーンは、ネットワークまたはフロア レベルで作成できます。



(注) フロアのアクセスポイントを変更することはできません。

ネットワークまたはフロアに対してゾーンを作成するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations]を選択します。
 - ステップ 2 [Locations] ページで、ゾーンを作成するネットワークまたはフロアの右端のドロップダウンメニューアイコンをクリックします。
 - ステップ 3 表示される [Add Zone] ウィンドウで、次の手順を実行します。
 - a. [Enter Zone Name Here] テキストフィールドに、ゾーンの名前を入力します。
 - b. [Select Access Points] 領域で、ゾーンに追加するアクセスポイントのチェックボックスをオンにします。
 - c. [Add]をクリックします。
-



(注)

ネットワークまたはフロアのアクセス ポイントをゾーンに追加すると、そのアクセス ポイントはそのネットワークまたはフロアでは使用できなくなります。ゾーンに追加されたアクセス ポイントは、別のゾーンでは使用できません。

グループの作成

ロケーション階層の Meraki 組織またはネットワークはグループ化できます。顧客名レベルでグループを作成することもできます。また、これらのグループの下にサブグループを作成することもできます。たとえば、あるグループの下で Network 1 と Network 2 をグループ化し、別のグループの下で Network 3 と Network 4 をグループ化することができます。

グループ化を使用すると、そのグループに固有のプロキシミティ ルールを作成することができます。

ロケーション要素に対してグループを作成するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations] をクリックします。
- ステップ 2 [Locations] ページで、グループを追加する顧客名、または Meraki 組織の右端のドロップダウンメニュー アイコンをクリックします。
- ステップ 3 [Add Group] をクリックします。
- ステップ 4 表示されるウィンドウで、次の手順を実行します。
 - a. グループの名前を入力します。
 - b. このグループの下に追加するロケーション要素を選択します。



注

選択可能なロケーション要素は、ロケーション階層においてグループを追加する場所によって異なります。たとえば、顧客名の下にグループを追加する場合、すべての Meraki 組織を選択することができます。同様に、Meraki 組織の下にグループを追加する場合、ネットワークを選択することができます。

- c. [Create] をクリックします。



ヒント

ロケーション要素のない親グループと、ロケーション要素(組織、ネットワークなど)を含むサブグループが必要な場合は、まず、サブグループの一部になる必要がある必要なロケーション要素すべてを含む親グループを作成します。それから親グループの下にサブグループを作成します。親グループに追加されたロケーション要素を選択することができます。サブグループの下に追加するロケーション要素を選択します。同様に、親グループの下にさらにサブグループを作成することができます。



(注)

グループへのロケーション要素の追加はいつでも可能です。Meraki で定義されているロケーション要素のみ追加できます。

フロアのロケーションへの追加

フロアをロケーションに追加するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations]を選択します。
 - ステップ 2 [Locations] ページで、フロアを作成するネットワークの右端のドロップダウンメニュー アイコンをクリックします。
 - ステップ 3 表示される [Add Floor] ウィンドウで、ネットワークに追加するフロアを選択します。
 - ステップ 4 [Add]をクリックします。
フロアがネットワークに追加されます。
-

ロケーションの検索

名前を使用してロケーション内のロケーションを検索できます。ロケーション階層のロケーションを検索するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations] を選択します。
ロケーション ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2 [Search] テキスト フィールドに、検索するロケーションの名前を入力します。
ロケーションがロケーション階層で強調表示されます。
-

アクセス ポイントの検索

名前または MAC アドレスを使用してアクセス ポイントを検索できます。
ロケーション階層のアクセス ポイントを検索するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations] を選択します。
[Locations] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2 [Search] テキスト フィールドに、検索するアクセス ポイントの名前または MAC アドレスを入力します。
アクセス ポイントが強調表示されます。
-

ロケーション要素のメタデータの定義

WiFi Engage では、変数を使用してロケーション要素のメタデータを定義することができます。メタデータはロケーション階層のどのレベルでも定義できます。プロキシミティルールを作成するときにロケーションをフィルタリングするためにこのメタデータを使用することができます。たとえば、ロケーションを **Corporate Branch**、**Division Branch**、**Local Branch** として分類する場合、キーとして **Branch**、値としてそれぞれ **CB**、**DB**、および **LB** を使用するロケーションメタデータを定義することができます。それから、プロキシミティルールを作成するときにロケーションをフィルタリングするためにこのメタデータを使用することができます。

ロケーション要素に対してメタデータを定義するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、[Manage Locations] をクリックします。
 - ステップ 2 [Locations] ページで、ロケーションメタデータを追加するロケーション要素（組織、ロケーションなど）の右端のドロップダウンメニューアイコンをクリックします。
 - ステップ 3 [Add Metadata] をクリックします。
 - ステップ 4 表示される [Add Metadata] ウィンドウで、次の手順を実行します。
 - a. [Add Metadata] ボタンをクリックします。
 - b. [Key] テキストフィールドに、変数キーの名前を入力します。
 - c. [Value] テキストフィールドに、変数キーの値を入力します。
 - d. [Save] をクリックします。
-



(注) そのメタデータの [Delete] ボタンをクリックすると、ロケーションメタデータを削除できます。

ロケーションのタイムゾーンの定義または変更

ロケーション階層のさまざまなロケーションにタイムゾーンを定義できます。ロケーションのタイムゾーンを定義するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 WiFi Engage ダッシュボードで、タイムゾーンを定義するロケーションのドロップダウンメニューアイコンをクリックします。
 - ステップ 2 [Time Zone] をクリックします。
[Change TimeZone] ウィンドウが表示されます。[Current Time Zone] フィールドに、ロケーションに設定されたタイムゾーンが表示されます。タイムゾーンがまだ定義されていないロケーションでは、[Current Time Zone] フィールドに [No Time Zone] が表示されます。
 - ステップ 3 [Time Zone] ドロップダウンリストから、このロケーションに設定するタイムゾーンを選択します。
 - ステップ 4 [Change] をクリックします。
タイムゾーンがロケーションに定義されます。
-



(注) ロケーションでは設定されたタイムゾーンに基づいて通知が送信されます。

